

7/24 (sat) 岩本社会学講義 by Hashizume Daisaku and Hidaka Toshiyasu Cultural Association Tokarajuku Presents

文化結社トカラ塾 定期学術講演会 “南島学らいぶとーく” 第2回

いま最も注目されるマンガ家 岩本ナオ。その作品の多くが自身の故郷である岡山県備南地方を舞台とし、〈地方〉から独特の空気感をもった物語を創り出している。岩本の作品に魅せられた二人の研究者が、その魅力を社会科学的に論じることを目的とした学術団体「岩本社会学プロジェクト」を2008年に立ち上げた。そして2010年5月、プロジェクトの第一次成果として書籍『岩本社会学への招待』を文学フリマにて発売した。今回の岩本社会学講義では、書籍で論じられた内容に加えて今年4月に行われた備南地方フィールドワークの報告も行う。

サブカルチャーと地域研究を架橋する野心的試みとして、多様な問題関心を持った人々の参加を希望する。

講師

橋爪太作（はしづめだいさく）

1986年鹿児島生まれ。現在東京大学で人類学を学ぶ。関心は歴史社会学・政治人類学。主要著書・論文に「特攻の記録と痕跡」（『南島学エレクトリク』2010年3月号）『岩本社会学への招待』（共著、NJS出版）など。

日高利泰（ひだかとしやす）

1987年鹿児島生まれ。現在京都大学で近現代メディア史を学ぶ。関心はマンガ論・モダニズム社会理論。主要著書・論文に「津田雅美コマ割り研究序説 Ver.2」（泉信行編著『フィクション・ハンドブック』）『岩本社会学への招待』（共著、NJS出版）など。

会場にて橋爪・日高著『岩本社会学への招待』を販売いたします。

Place: Gallery GALA (世田谷区梅ヶ丘 1-26-5)
Contact: 080-5085-2477 (事務方携帯・当日のみ)
Cost: Free (ナゲセンハダイカンゲイテス)
Web: user.ecc.u-tokyo.ac.jp/~c080007

P R E S E N T E D B Y
文化結社 トカラ塾

〈岩本社会学プロジェクトからのお知らせ〉

- 『岩本社会学への招待』の再生産部数は東京・京都でそれぞれ20部です。著者の直接販売および当「岩本社会学講義」会場での販売用在庫を確保するため、委託や通販などには行いません。
- 秋の文学フリマでの販売に向けて、加筆訂正を行った増補版を発行する予定があります。増補版発行の際には、旧版購入者のために差分は何らかの形で公開させていただきます。
- 最後に、これらはあくまで現時点での暫定情報であり、今後も変更があります。最新情報は「トカラ塾」(user.ecc.u-tokyo.ac.jp/~c080007)「紫呉屋総本舗」(d.hatena.ne.jp/shigureya)またはtwitter id: **diskhszm** まで。